

宮城県稲作経営者会議の概要

令和6年8月現在

1. 目的

稲作経営者がもつ共通する課題を解決するため会員相互の緊密なる連携のもとに、経営技術の研鑽、情報の交換等を行い、経営の安定・確立を図るとともに宮城県ふるさと農業の振興に寄与することを目的とする。

2. 設立年月日 昭和51年8月3日

3. 役員 会長1名、副会長2名、理事3名、監事2名 計8名／任期：2年

4. 主な活動

- (1) 会員相互の連絡強化に関する事項
- (2) 稲作経営の近代化促進のための調査研究及び普及啓発に関する事項
- (3) 稲作経営管理並びに稲作経営の確立に必要な農政上の諸問題に関する事項
- (4) 稲作経営者の組織的結集に関する事項
- (5) その他目的を達成するために必要な事項

5. 令和6年度事業計画、行事予定

- (1) 全国農業経営者研究大会・米政策分科会
- (2) 経営技術委員会（3回程度）
- (3) 若い稲作経営者研究会研修会（2回）
令和6年度みやぎ農業担い手サミット（仙台市，2月）
- (4) 法人協会共催水田農業現地視察研修会（茨城県）
- (5) 第48回全国稲作経営者現地研究会 in ちば（千葉県）
- (6) 経営技術委員会（3回）
- (7) 現地視察研修会（岩手県，8月）
- (8) 東北地区現地研究大会（山形県，11月）

6. 事務局 一般社団法人宮城県農業会議